大豊町 広報

ゆとりすと

議会だより 秀峰

5
平成28年

4月19日　おおとよ小学校

数字にみるわがまち（平成28年3月31日現在）

（人口）合計	4,145人	（−130）	
男	1,873人	（−53）	
女	2,272人	（−77）	
年少［15歳未満］	198人	（+6）	4.78%
老年［65歳以上］	2,324人	（−55）	56.07%
世帯数	2,392世帯	（−41）	

（　）は、前年同月比数

議会だより　秀峰

第147号
平成28年３月定例会

発行日／平成28年４月30日
責任者　議会議長　佐藤徳治
編　集　議会広報編集特別委員会
事務局　大豊町高須231
電　話　0887－72－0450（代表）

第463回
平成28年３月定例会

第463回（平成28年３月）定例会

３月７日開会、３月18日までの12日間の会期、町長提出の平成28年度当初予算をはじめ、平成27年度補正予算、条例など18件を可決、農業委員会委員の選任、固定資産評価審査委員会委員の選任、議会議員派遣に関する決議、継続審査・調査付託を決定、議員辞職を許可し、閉会した。

平成27年度補正予算（賛成・全員）

（単位：千円）

会計		補正額	補正後の額
一般会計（８回）		△3,207万９千円	62億7,066万６千円
特別会計	国民健康保険（３回）	1,279万４千円	９億2,276万円
	介護保険（４回）	18万５千円	８億626万５千円
	簡易水道（３回）	23万３千円	１億137万円

一般会計の主な財源（歳入）

◇国庫補助金

高齢者支援給付金事業費補助金4,740万円、地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金535万円、地方創生加速化交付金8,000万円等を増額、公共土木施設災害復旧費負担金1,067万円、社会資本整備総合交付金1,770万７千円等を減額。

◇県支出金

中山間地域等直接支払交付金2,782万１千円、レンタルハウス整備事業費補助金1,980万円、がけくずれ住家防災対策事業費補助金500万円等を減額。利子及び配当金2,782万２千円の増額。減債基金繰入金2,535万３千円を増額。林業施設整備事業債２億780万円等を減額。

主な使いみち（一般会計歳出）

情報セキュリティ強化対策業務委託料4,736万９千円の他、地方創生加速化交付金事業8,000万円、高齢者支援給付金事業5,050万７千円等を増額。中山間地域等直接支払交付金3,709万３千円、レンタルハウス整備事業費補助金3,205万円、100年の森づくり整備事業費補助金２億540万８千円等を減額。

平成28年度に取り組む7つのプロジェクト

○100年の森プロジェクト　（森林資源の有効活用の推進）
○環境農業プロジェクト　（山村の環境と共生できる環境農業の推進）
○おいでよ！おおとよ（交流）プロジェクト　（交流の活発化から地域の活力再生）
○おおとよ教育プロジェクト　（子どもたちの健やかな成長）
○元気集落プロジェクト　（環境世紀にふさわしい元気な集落）
○みんな健やかプロジェクト　（健康長寿を目指す）
○みんな安全・安心プロジェクト　（安全、安心の推進）

7つのプロジェクトを中心として、山村の地域特性、地域資源を生かし、生き残りをかけたローカルスタンダードとも言える「山村ならでは」「大豊ならでは」の取り組みから国土の保全、国民生活の維持に不可欠な環境機能を支える山村を目指し、「環境と交流から山村を再生」するとともに、「山村を支える人たちの安全、安心、快適の確保」、「山村の未来を担う世代の子育て、教育環境の整備」を進め、元気な町民の地域資源を生かした大豊ならではの生活の営み、生産の営みから「積極人口100%の環境世紀にふさわしい元気な山村」を目指し、積極的な取り組みを推進する。

平成28年度当初予算（賛成・全員）

（単位：千円）

会計		本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計		49億5,975万円	45億4,830万円	4億1,145万円
特別会計	国民健康保険	8億5,136万4千円	9億332万2千円	△5,195万8千円
	介護保険	7億3,147万円	6億7,306万3千円	5,840万7千円
	後期高齢者医療	9,990万5千円	9,849万円	141万5千円
	簡易水道	1億6,685万6千円	1億17万8千円	6,667万8千円

一般会計の主な財源（歳入）

◇地方交付税……19億2,200万円
（前年度比1.9%、3,800万円減）
◇臨時財政対策債……1億1,950万円
（前年度比12.8%、1,750万円減）
◇町税……3億2,847万9千円
（前年度比0.5%、163万2千円の減）
◇国庫支出金……5億7,394万1千円
（前年度比60.8%、2億1,704万2千円の増）
社会資本整備総合交付金等の増。
◇県支出金……4億5,199万1千円
（前年度比13.0%、6,773万7千円の減）
空き家再生等推進事業費補助金、消防防災施設整備費補助金の皆増。集落活動センター推進事業費補助金、中山間地域直接支払交付金、地域集会所耐震促進事業費補助金等の減。
◇諸収入……1億3,946万4千円
（前年度比102.0%、7,031万9千円の増）
貸付金元利収入の増。

一般会計の主な使いみち（歳出）

◇人件費……8億1,745万5千円
（前年度比0.2%、175万7千円の減）
職員の減及び異動による給料及び手当の減による。
◇物件費……8億8,254万2千円
（前年度比18.8%、1億3,980万5千円の増）
橋梁長寿命化修繕点検委託料等の増。
◇扶助費……2億8,288万6千円
（前年度比3.6%、972万4千円の増）
自立支援医療給付費等の増。
◇補助費……7億9,666万円
（前年度比2.3%、1,850万円の減）
中山間地域直接支払交付金、多面的機能支払交付金等の減。
◇普通建設事業費……11億1,130万5千円
（前年度比38.3%、3億797万8千円の増）
森林組合支援事業費補助金、橋梁長寿命化修繕工事、旧大田口小学校改修工事等の増。
◇災害復旧費……6,888万8千円
（前年度比55.8%、8,683万円の減）
林道災害復旧費、公共土木施設災害復旧費等の減。
◇貸付金……1億3,600万円
（前年度比1,258.6%、1億2,599万円の増）
森林組合運営資金貸付金の皆増等。
◇積立金……4,109万1千円
（前年度比45.6%、1,287万5千円の増）
土地開発基金積立金の皆増等。
◇繰出金……3億7,081万6千円
（前年度比32.8%、9,165万8千円の増）
国民健康保険特別会計繰出金、簡易水道事業特別会計繰出金の増。

契約の締結

27第10―61号 26災第913号町道川戸桃原線道路災害復旧工事請負契約

（賛成・全員）

1　契約の目的　27第10―61号　26災第913号　町道川戸桃原線道路災害復旧工事
2　契約の方法　指名競争入札
3　契約金額　5616万円
4　契約の相手方　大豊町八川128番地　豊建設有限会社　代表取締役　豊永　浩一

27第10―66号 27災第181号町道浦ノ谷線道路災害復旧工事請負契約

（賛成・全員）

1　契約の目的　27第10―66号　27災第181号　町道浦ノ谷線道路災害復旧工事
2　契約の方法　指名競争入札
3　契約金額　1億4688万円
4　契約の相手方　大豊町戸手野1360番地　株式会社香川建設　代表取締役　香川　豊彦

27第10―67号 27災第182号町道東土居岩原線道路災害復旧工事請負契約

（賛成・全員）

1　契約の目的　27第10―67号　27災第182号　町道東土居岩原線道路災害復旧工事
2　契約の方法　指名競争入札
3　契約金額　2億4300万円
4　契約の相手方　大豊町東土居83番地1　株式会社東豊興業　代表取締役　豊永　英雄

主な条例改正等

大豊町土地開発基金条例の一部を改正する条例

（賛成・全員）

○桒名芳雄氏の意思に基づく寄付金を基金の額に追加。

大豊町福祉タクシー制度実施条例の一部を改正する条例について

（賛成・全員）

○福祉タクシー制度の利用対象者を拡大。

福祉タクシーチケット

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴う関係条例の整理に関する条例

（賛成・全員）

○指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの基準等の改正。

大豊町簡易給水施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

（賛成・全員）

○西庵谷地区及び穴内秋森地区の簡易給水施設の完成による追加。

大豊町立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例

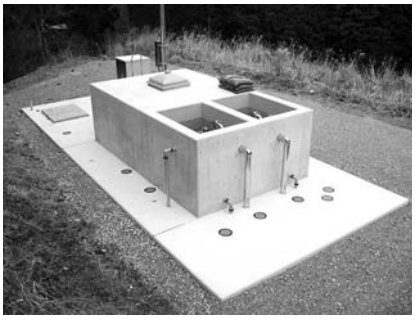
（賛成・全員）

○大豊小学校の校舎等を普通財産とする。

建物の取得について

（賛成・全員）

○高知県住宅供給公社が管理運営している特定優良賃貸住宅「かずらはらコーポ」について、高知県から認定を受けた供給期間が本年3月31日をもって満了することに伴い当該住宅を取得。


西庵谷地区給水施設

かずらはらコーポ

行政報告

◎第463回定例会

岩﨑憲郎 町長

○建物火災の発生

平成28年1月22日午後2時30分、大豊町葛原において建物火災が発生、嶺北消防署、大杉分団が出動したが倉庫の一部を焼失しました。

○異常寒波により簡易水道断水

平成28年1月25日を中心とする寒波により、町内4カ所の簡易水道で、配水管の凍結による断水等が起こり、1月31日に全地域の復旧をいたしました。この間、給水車の出動、飲料水の配布等の対応で、関係地域の方には大変ご不便をおかけいたしました。

○風力発電の発電所の建設が決定

中村大王、杖立峠を中心とする風力発電の発電所の建設が決定、平成28年3月18日には、株式会社ユーラス大豊風力という会社が設立をされる予定になっております。規模としては、2300kwを8基建設する予定、平成30年度の発電開始を目指しています。

○貴重な浄財の寄付をいただき、心から感謝を申し上げます。

金　5百万円

大豊町梶ケ内　楽名　芳雄　様

○発電機の寄贈

株式会社ヒワサキから、プロパンガス専用ポータブルエンジンの発電機を寄付いただきました。非常時の電源に使用してまいります。ありがとうございました。

プロパンガス専用発電機

主な質疑

●第463回定例会

前野由和 議員

県議の補欠選挙は、極めて投票率が低いが、今後の検討課題として取り組みは。

石川靖朗
選挙管理委員長

最近では、非常に多くなっている期日前投票の制度を利用して投票をお願いしていく。

期日前投票所

藤丸髙徳 議員

人口が減少していく中、選挙運動用ポスター掲示板設置場所の見直しはしないのか。

石川晴朗選挙管理委員長

現在、委員全員で現場の確認をすることを進めており、地元の区長等とも協議をしながら、設置場所については今後検討し、必要のない箇所については順次削減していく。

選挙運動用ポスター掲示板

前野由和議員

国庫補助金の地方創生加速化交付金は、持続が可能な事業かということで、官民共同、地域間連携、政策間連携の2つ以上の要素を含むことが必要と聞いている。3月下旬までの補助金交付見通しと同時に交付申請は、この条件に当てはまっているということになるか。

田坂仁志
副町長

2月中旬に、正式申請

を提出、内示は、3月の中旬と聞いている。補助対象は、官民共同、地域間連携、政策間連携、3つを兼ね備える実施計画で申請をしている。

前野由和議員

地方創生費、補正額8千万円の主な内容は。

田坂仁志副町長

農業分野による仕事の創生、林業分野による仕事の創生、安定した仕事を作り、山間地域の仕事を創生して移住定住に結び付けていく。地域間連携では、民泊の推進を嶺北3町1村、高知県を交

高知おおとよ製材

えた広域間連携を予定。

前野由和議員

清掃センターの修繕、改修工事が必要だと聞いているが、その間のゴミ処理等についての準備、対応はできているのか。

好永公一 副町長

基幹改良ということで、工事期間は6カ月間をみている。その間、南国市にある香南清掃組合に処理をお願いするよう

嶺北広域清掃センター

にしている。分別収集等については幹事会で検討中である。

渡辺則夫 議員

森林組合運営貸付金は、どういう条件で、いつまでの期間に貸し付けるのか。

三谷　淳 プロジェクト推進室長

貸付金は工事費の前払い金ということで貸付をし、公表されている財務大臣の定める金利で、期間は1年契約としている。

藤丸高徳議員

消防施設費、防火水槽4基の設置予定場所は。

宮内伸彦 総務課長

刈屋地区、上桃原地区、西土居地区、八畝地区で計画している。

渡辺則夫議員

国保会計について、法定繰入以外に一般財源から繰り入れをしないと予算が組めなくなると聞いたが、来年、再来年に向けた国保会計の今後の見通しは。

今井達也 住民課長

基金が不足した場合、国保税の改定及び法定外繰入等について、平成27年度の決算を精査して平成28年度に検討していく必要がある。

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任

大豊町八畝45番地　三谷（みたに）　廣（ひろし）

農業委員会委員の選任（議席番号順）

大豊町佐賀山32番地　宇藤（うとう）　誠朗（ともあき）
大豊町西峰687番地2　信髙（のぶたか）　昭男（あきお）
大豊町梶ケ内442番地　桒名（くわな）　安男（やすお）
大豊町小川441番地　小川（おがわ）　進（すすむ）
大豊町中村大王1859番地　小笠原（おがさわら）　正（ただし）
大豊町穴内2914番地　都築（つづき）　利夫（としお）
大豊町永渕485番地　北村（きたむら）　治仁（はるひと）
大豊町立川上名905番地　宮川（みやがわ）　利重（としげ）
大豊町柳野31番地3　北村（きたむら）　栄治（えいじ）
大豊町大平94番地　三谷（みたに）　清吉（せいきち）

農業委員会会長

大豊町小川441番地

小川（おがわ）　進（すすむ）

農業委員会委員

一般質問

問 障害者差別禁止法制の具体化を問う

答 社会福祉全般の中で取り組んでいく

前野由和議員

障害者差別解消法と改正障害者雇用促進法が4月1日から施行される。法定雇用率が義務付けられており、5年ごとに検討される。平成25年4月から30年3月までは地方公共団体は2・3%、教育委員会は2・2%となっている。町の現状を聞く。

岩﨑憲郎町長

教育委員会を含めた町全体では0・93%の達成率となっている。雇用に努力をしてきたが、現在において1%に満たないという状況であり、今後とも努力をしていく。

前野由和議員

障害者差別解消支援地域協議会を組織できるとなっている。設置は、条例を根拠とする必要はなく、自治体規模によって、共同組織や多様な形態が考えられるとされているが、町には存在し機能しているのか。

岩﨑憲郎町長

重複する課題も多くあり、人権相談、行政相談、社会福祉協議会等と、共同しながら社会福祉体制全般の中で総合的に対応している。

前野由和議員

高齢者施設で、虐待や殺人事件が発生し、社会にショックを与えた。介護施設の担い手不足からくる虐待や、老老・認認介護、心中など社会に投げかけられた問題、課題は重く大きい。ナチス政権下で実施された「T4計画」の調査報告がテレビ放映され、社会や国のために役立つ者と劣っている者という物差しをつくり、安楽死を、本人や社会・国家のためとする思想であった。障害者や高齢者など、社会的弱者への差別意識を取り除いていく努力を怠っては大きな過ちを繰り返すことになるのでは。

岩﨑憲郎町長

障害者基本法の理念に基づいて共生社会を目指し努力していく。

大豊町社会福祉協議会

一般質問

問 町の未来予想図！まち・ひと・しごと創生総合戦略における課題を問う

答 課題は大きいが積極的に取り組む

前野由和議員

総合戦略策定における委員の構成は次代を担う若い世代、移住者、NPOの意見を反映できる人選になっているか。

岩﨑憲郎町長

総合計画ゆとりすとカントリーおおとよ。この計画のもとに、地方創生戦略として位置付けている。今後、実施していく段階では、若い世代、移住者、NPO等の意見も聞きながら進めていきたい。

前野由和議員
地域資源を活用した農林業振興で、安定した雇用を創出するとしている。方向は、理解し評価するが、TPP協定批准が日程に上がっている状況である。政府や県の影響試算は、マイナスを過小に対策を過大に評価したもので、批准のためにしたもので不安や疑問に答えていないとの批判が強い。町の計画に対する影響は極めて大きいものがあるが、試算をしているのか。

岩﨑憲郎町長
町としての試算はしていない。

おおとよ創生プロジェクト

前野由和議員
国は、交付税算定に最も効率よく支出を抑えた、上位30％の自治体を目安にする方式を導入した。成果のみを評価することによって地方をコントロールすることは条件不利益な地方の切り捨てにつながる。問題や課題を抱えながら生き残っていくことは容易なことではない。住民との合意形成に最大限努力せよ。

岩﨑憲郎町長
地域の実情を訴えていくことにより、国の施策の中で反映をしてもらう努力をし、議会からの指摘や提言、各方面からの意見を集約し、一定の必要な見直しも行いながら計画の推進をしていく。住民の積極的なかかわりをお願いしたい。

一般質問

問 国勢調査の結果をどのように受け止めたか
答 積極人口を維持し続ける町を目指す

渡辺則夫議員
人口問題研究所によれば、2040年の大豊町の人口を現在の40％、1600人余りと予測している。これは県内で最も減少が著しく全国的にも上位である。町長は、林業に命運をかけると言って一連の投資をしてきたが、林業の町として有名な梼原町は、移住・定住に力を入れ26年度の人口減が1人だけだった。本町も、もっと力を入れるべきではないか。

立川地区文化交流会

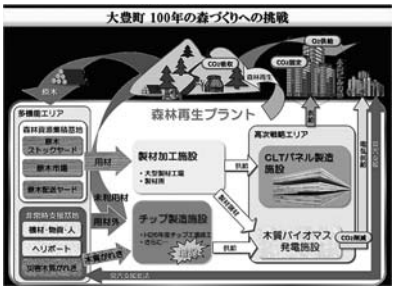
岩﨑憲郎町長
国勢調査が開始されて以来、初めて全国人口が減少する中、本町では16％減少しており、減少速度が速くなったと受け止めた。80歳代前後の人口が多く、今後も高い減少率で減少すると考えるが、地域の資源、環境を生かすという視点に立って、積極人口を維持し続ける町を目指す。

一般質問

問 100年の森づくりを聞く
答 地域の資源を生かす取り組み

渡辺則夫議員
100年の森づくりという林業投資の主な目的は、山元への利益の還元、地域の雇用創出だと思うが、原木価格の10％ぐらいしか売主には払えてない現状では中間経費の削減が必要と思うがその方法をどう考えるか、また雇用についても町外からが多いがそれはなぜと思うか。

岩﨑憲郎町長
団地化等により、生産コストを下げるなど、工夫をしながら改善の取り組みをさらに充実させるべく、素材生産業者の方と一定検討する場を作る予定である。課題はあるが取り組まなければいけない。具体的な提案もいただき、知恵を絞って、山元に動きを届けるように取り組んでいく。地域の資源を生かす産業で雇用を生むということが必要だと考えている。



一般質問

問 山村農業実践センターの活用方法は
答 将来の定住就農に向け取り組む

渡辺則夫議員

前回の議会で、山村農業実践センターの施設は「ゆとりファーム」に管理委託をするということは分かったが、内容については語られていない。どのようなものにするのか、本町のような夏が比較的涼しく地形の険しい経営規模の小さい農業では有機農業をメインに募集する方が、人が集まるのではないか。

岩﨑憲郎町長

県、高知大学などと連携のもと、山村で農業を目指す人の研修、農の営みを核とする交流拠点として運営する。

山村農業実践センター

一般質問

問 高齢者の住宅施設が必要ではないか
答 住み慣れた所で暮らすことをサポート

渡辺則夫議員

身体能力が落ち、日常生活に不安を持つ高齢者が、寒さの厳しい大豊では冬になると寝て過ごすことが多くなり、この間に体力の低下はもちろんのこと生活リズムを崩し、認知症へとつながりやすい。暖かいスペースで生活リズムを崩さず過ごせる住宅施設が必要ではないか。

岩﨑憲郎町長

住み慣れた所で暮らすことをサポートしていくことが必要だと考えている。介護・医療を必要とした場合については、サービスが届けられることができる対応も合わせて必要である。基本的には住み慣れた所で暮らすことを多くの高齢者の方々も希望されているので、そのことをしっかりとサポートしていくことが基本である。

一般質問

問 旧大田口小学校に予定の集合住宅の運営は
答 民間へ委託

都築正光 議員

旧大田口小学校の利用について、集合住宅に改装予定だが、どういう形態で運営をしていくのか。

岩﨑憲郎町長

単身用と夫婦の世帯、家族世帯で、10世帯が入居できる集合住宅、それと同時に、コミュニティの部分として、NPOの活動する場所、また、放課後子ども教室を計画している。住宅の部分の運営については、民間に委託する方向で検討している。

旧大田口小学校

一般質問

問 今後大豊園を取得して、利活用を含めた検討せよ
答 嶺北広域行政事務組合と協議

都築正光議員

平成28年度末をもって廃園となる現在の「養護・特別養護老人ホーム大豊園」の建物等施設は、町として払い下げを受け、取得し、民間に使っていただくような利活用を含めた検討をしているか。

岩﨑憲郎町長

「養護・特別養護老人ホーム大豊園」の今後については、嶺北広域行政事務組合や各関係町村との協議が必要であり、町としての意向を理解いただき前向きに検討していく。

養護・特別養護老人ホーム大豊園

一般質問

問 町道庵谷線の道路災害の復旧への状況は

答 本年の8月末ごろには竣工見込み

佐々木文三 議員

東庵谷の道路災害の復旧見込みはいつなのか。地区住民は、先が見えない不安にいたたまれない状況である。区長等に説明するなど復旧見込みを周知することはできないのか。

岩﨑憲郎町長

町道庵谷線の災害復旧については、3月10日に入札をする予定で、順調に工事が進めば今年の8月末ごろには、竣工できる見込みである。地域にとって大切な道路であり、地元のご意見を伺いながら今後も対応していく。

一般質問

問 日浦地区の地すべり調査について住民への説明を実施したのか

答 高知県の本山土木事務所へ連絡し対応

佐々木文三議員

日浦地区の地すべり地帯で町道に亀裂が入り、昨年に2カ所ほどボーリングを実施し、調査をするということは聞いていたが、その時にサイレンも設置し、サイレンが何度か作動した。その際に、サイレンが作動した時はどのような行動を取るのか説明がなかったと聞いたが、説明はしたのかしてないのか。また、これから先はどのような対策をしていくのか。

岩﨑憲郎町長

高知県中央東土木事務所が設置、管理等をしており、県からは十分に地元住民に説明を実施し、意見を伺った中で進めていると理解をしていた。地元に何も連絡がなかったということなので、中央東土木事務所の方にその旨を伝えて、今後そういうことがないように努めていく。

地すべり調査

一般質問

問 特定の候補者を応援していいのか

答 特に問題として意識していない

佐々木文三議員

2月の県議選において、町長の名前で、ある特定の候補者の応援をしていた。法には触れないが、住民に対して無言の圧力があるのでは。また、応援をしなかった候補者が当選をしたが、町に不利益になるのではないか。

岩﨑憲郎町長

県議会議員の選挙で特定の候補を応援することが無言の圧力というふうに言われたが、そういうことは初めて指摘された。全く意識をしていないし、町に不利益になるとも思わない。大豊町長の立場として、考え判断して行動している。

一般質問

問 町の職員のレベルが下がっていると思われるが

答 真摯に対応

佐々木文三議員

住民の話を聞くと、一部の職員の対応について、適切な回答がない上に、専門用語で説明するので理解しがたいという声がある。説明をするにしても、できるのかできないのか。また、できないのであれば丁寧にその旨の説明をするべきだと思うが、町長は、職員に対してどのような指導をしているのか。

岩﨑憲郎町長

住民から指摘を受けることがないように努めるのが職員の務めであり、職場環境を整え、指摘については真摯に対応する。

大豊町職員憲章

○ふるさと大豊に対する強い思いを持つ職員

○ふるさと大豊に暮らし、住民と同じ目線で地域を見、ともに行動する職員

○ふるさと大豊の課題を的確に捉え、積極的にチャレンジする職員

一般質問

問 林業施策の現状を聞く
答 積極的に取り組む

重森一宗 議員

民有林の課税について、1平方メートル7円から14円の標準設定価格があり、その中間で10円とした場合1ヘクタールの税金は。

岩﨑憲郎町長
標準的な税率で、1ヘクタール当たり1300円程度になる。

重森一宗議員
平成22年度の農林業センサスで、農家数821、林家数1044、それが平成27年度の同じ調査で、農家数704、林家数は902と結果が出た。農家数においては高齢化も関係するが、林家数については登記の移転で町外に移ったと考えられる。そこで山林の町外所有者の割合を聞く。

岩﨑憲郎町長
本町で固定資産税を納めている納税者の割合は、償却資産も入っており、山林に限ったことではないが、固定資産税全体で、町内と町外の割合がほぼ2分の1という状況である。

重森一宗議員
山林は、高齢者が先祖より引き継ぎ、苦労して守った財産であり、次の世代に引き継いでもらいたい。この気持ちには切実なものがあろうと思う。しかし都会の子どもから、登記の必要のないように処分してくださいと言われた。前回このような質問をしたが、このことに町長は、町の所有にすることも念頭に置いて、対策を講じなければならないと答えた。その後の取り組みにおいて、どのような進展があっているのか。

岩﨑憲郎町長
売るという場合もあるが、直接、町に寄付をしたいというような事例もある。そういう場合については、積極的に状況を調査し、寄付をいただく方向で進めていく考えである。

重森一宗議員
民有林の課税額は、1300円であるが、町有林416ヘクタールに交付税として375万円があり、1ヘクタール当たり9千円となるので、町有林を増やすメリットはある。山林所有者の町外移転を阻止するためにも、寄付の受付・町の分収林・必要ならば買い上げ等の施策についてどのように捉えるか。

山林の皆伐

岩﨑憲郎町長
公の管理を、高めていくということは1つの方法だと思っているが、質問のあった点について具体的な検討はしていない。あらゆる方法について検討し、具体的な事例に沿って対応しなければならない。

一般質問

問 風力発電のメリットは
答 町税の収入を見込んでいる

重森一宗議員
風力発電計画が最終段階に入っていると聞いているが、これの経過と、本町におけるメリットとして固定資産税が言われているが、どうなのか。

岩﨑憲郎町長
推計で固定資産税、初年度に6千万円弱の予定、償却されていくため20年間総額で6億円程度になる試算である。また、法人町民税についても、本町で会社を設立するため、設立から終了までの期間で400万円ぐらいの試算である。

一般質問

問 バイオマス発電の取り組みは
答 送電枠を確保

重森一宗議員
バイオマス発電のその後の経過と、四国電力より割り当てられた電力枠は、いつまで確保できるのか。

岩﨑憲郎町長
企業からは提案等があったが、その内容について、まだ検討に入れるような状況ではない。また、電力の割り当て送電枠は、そのままの状態で確保をしている。

意見書

子ども医療費助成に係る国保の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書について

可決（賛成8・反対1　反対者　藤丸髙徳）

提出者　前野　由和
賛成者　三谷幸一郎　渡辺　則夫

成長を続ける21世紀のための「ストップ少子化・地方元気戦略」（2014年5月）日本創生会議「人口減少問題検討分科会」いわゆる増田レポートが発表され自治体消滅が迫っていることを突きつけられた。

地方では昭和30年代からの高度経済政策の下、都市部への若者流出が深刻な過疎問題として現れ幾度となく対策が立てられた。

重工業化、エネルギーの転換、一次産品の輸入へのシフトなど産業構造の変化が人の流れを誘発し、地方は豊富な労働力供給地としての役割を果たしてきた。

農林業の衰退が地方で暮らしていく上での経済的基盤を突き崩したことは明らかである。厳しい中にあっても必死で地域社会維持継続の取り組みを続けてきた。その一つが子育て支援の各種施策である。子育てには、予期せぬリスクがあるが、ひとたび病気になれば親の就労が制限されるなど二重三重の困難と向き合わなければならない。医療の問題は経済的負担も重なって心身ともに疲弊することになる。

疾病は早期受診と早期治療が重要である。重症化を防ぎ健やかな成長を保障するものとして大切なことである。全国の地方自治体では必要性を認識し医療費助成制度を実施している。地方単独事業であるため苦しい財源の中で苦心しているのが実態である。

罹患者・保護者の負担と利便性を図るために医療機関の窓口でいったん立替払いをした後、払い戻しを受ける償還払いではなく、現物給付を取っていることが多い。国は安易に受診することが多くなって医療費を押し上げているとの判断から医療給付費の国庫負担金や普通調整交付金を減額する措置を取っている。

少子化対策の重要な施策である医療費助成という子育て支援への理解がなく残念である。

全国知事会、全国市長会、全国町村会は、子どもの医療費助成制度を国の責任で行うことを求める提言や要望を上げている。地方六団体は平成28年度予算・地方財政対策についてで、ペナルティ廃止を求める要望を上げている。

国においても廃止の検討をしているとの情報であるが、速やかに対応し少子化対策の骨格とすべきである。

軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防及びその危険性や予後の相談のできる窓口などの設置を求める意見書について

可決（賛成者・全員）

提出者　教育民生常任委員長　藤丸　髙徳

脳しんとうは、軽度の外傷性脳損傷であり、頭頸部に衝撃を受けた後、あるいは頭と脳を前後に素早く振るような、むち打ち型損傷後に発生することがある。脳しんとうは、通常、生命を脅かすことはないが、治療を必要とする重篤な症状を引き起こす可能性がある。誰もが転倒、自動車事故、またはその他の日常の活動中に受傷する場合がある。主な症状は、損傷後、記憶障害、錯乱、眠気、だるさ、めまい、物が二重に見える、あるいはぼやけて見える、頭痛または軽度の頭痛、吐き気、嘔吐、光や騒音に対する過敏性、バランス障害、刺激に対する反応が鈍化、集中力の低下等、複雑かつ多彩である。また症状は、すぐに現れることもあれば、損傷後数時間、数日、数週間、あるいは数カ月間後に発症することもある。さらに、脳しんとうを繰り返すと、重篤な脳神経症状が後遺する可能性が高くなり、死に至る場合もあるため、繰り返し脳しんとうを受けることは、避けるべきである。

文部科学省より「スポーツによる脳損傷を予防するための提言に関する情報提供について」の事務連絡が出されているが、実際の教育現場や家庭では、まだまだ正確な認識と理解が進んでおらず、対応も後手に回ってしまうため、再就学・再就職のタイミングを失ってしまい、生活全般に不安、不便、孤独を感じ最悪うつ状態に陥ってしまう人も多く、特に罹患年齢が低年齢であれば発達障害とみなされ、引きこもるか施設に預けられるかの二者択一となっているのが現状である。

また、重篤な事案となった場合にも事故の初動調査が遅れがちになることにより、事案の経緯が明確にならないため、介護・医療・補償問題も後手に回ってしまい最悪、家庭崩壊へと陥っている家族も多く、事故調査を蔑ろにしてしまうがために、同様の事故を繰り返し起こしてしまってるのが現状である。

そこで、脳しんとう及び軽度外傷性脳損傷への対応について、教育機関での周知徹底と対策、専門医による診断と適切な検査の実施、周知・啓発・予防措置の推進と相談窓口の設置、園内・学校内で発生した場合の正確かつ迅速な調査・開示の実地を国・政府等関係機関に適切な措置を講じるよう強く求め意見書を提出するものである。

議会からのお知らせ

■全国町村議会議長会長表彰

○都築正光議員が、２月５日に開催された全国町村議長会第67回定期総会において、町村議会議員特別表彰を受賞されました。心よりお喜び申し上げます。今後ともますますご活躍をされますことを期待しております。

■議員辞職

○平成28年３月17日に、渡辺則夫議員から一身上の都合により、議員を辞職したい旨の辞職願が提出され、３月18日の本会議にて辞職が許可されました。

編集後記

３月、４月は卒業、入学、企業の人事異動など、新たな環境への期待と不安が交錯する別離と出会いの季節です。

年度も改まり、町民の皆さま方にはどのような出会いがおありでしょうか。さまざまな新しい出会いにより、心に潤いのある豊かな日常生活に発展していかれることをお祈り申し上げます。

さて、昨年の国勢調査では、日本の人口が１億２７１１万人、前回調査に比べ94万７千人減と初めて減少傾向になり、本町に関しては、３９６６人で４０００人を割るショッキングな速報値の公表がありました。

このことは、今後においても予想値をしのぐ人口減少が進む可能性を示唆しており、本町の将来に向けた取り組みの重要性を痛感いたしております。

町民のための議会ということをさらに胸に刻み、充実した議会活動に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

編集委員　佐藤　徳治

【ご意見やご感想は】
大豊町議会事務局
電話72―0450（代表）

大豊町役場職員等名簿

（平成28年4月現在）

（注）臨時職員および非常勤職員は省略しています。
※（兼）は兼務職、（併）は併任。**太字**は異動のあった職員。

町長……岩﨑　憲郎
副町長……好永　公一
副町長……田坂　仁志

出納室

会計管理者……**鎌倉　仁**
主査……笹岡　祐介

総務課

課長……宮内　伸彦
課長補佐……下村　賢彦

【企画財政班】
班長……宮岡　秀学
主幹……小笠原梨方
主幹……吉田　雄造
主幹……笹岡　幸子
主事……宮内　宏卓
主事……兵頭　翔太

【庶務班】
班長……川村　文男
主幹……前田　恵美
主幹……信髙　愛
主幹……小笠原万記
主幹……永野　尊教
主事……山﨑　明

プロジェクト推進室

室長……三谷　淳
室長補佐……北村　邦彦
副参事……**都築　優二**
（兼）大豊町森林組合へ派遣）

【100年の森プロジェクト】
班長……平石　稔
主事……森本　啓介

【元気集落プロジェクト】
班長……森　一芳
主幹……佐藤　顕

【おいでよおおとよプロジェクト】
室長補佐……前田　典彦
主幹……久保　竜太

住民課

課長……今井　達也
課長補佐（兼環境班長）……**三谷　裕一**
主事……井上　真侑
（高知県後期高齢者医療広域連合へ派遣）

【保険窓口班】
班長……**茂松　静子**
主幹……松岡　利安
（窓口センター勤務）
主幹……**岡﨑　智樹**
主幹……下村　澄
主事……西内　望
主事補……**三谷　栞**

【地域包括支援センター班】
班長……村岡　節
主幹……松岡　順子
主幹《保健師》……**平石　典子**
主事《社会福祉士》……永吉　是幸

【介護保険班】
班長（兼）……村岡　節
主幹……笹岡　久美

【福祉班】
班長……髙樽　かよ
主幹……都築　朋枝
主事……杉本　晃代
主事……川﨑　誠

【健康づくり班】
班長……西村　佳子
主幹……**小松　隆章**
主幹……下村　高史
主幹《保健師》……**岡崎　美佐**
主事《保健師》……森本　千織
主事補《保健師》……**奈良﨑亜里**

【税務班】
班長……原　精一
主幹……**長谷川静香**
主幹……山原　尚史
主事……猪野　可奈
主事……藤原　裕太
主事……田岡　隼一
主事補……**上村絵利加**

【環境班】
主幹……栗名　功

産業建設課

課長……小林　雅文
課長補佐……中澤　亘
主幹……横山　美鈴
（ゆとりファームへ派遣）

【建設水道班】
班長……**高橋　公仁**
主幹……三谷　耕一
主幹……河野　智子
主幹……浦川　尚樹
主幹……長谷川拓史
主事……杉本　智昭
主事……澤　一樹

【地籍調査班】
班長……**小笠原　隆**
主幹……関口　穂積
主事……山中　元太

【産業班】
班長……**坂本　諭**
主幹……小松　倫
主事……**石川　裕之**
主事……秋山英太郎

【農業センター勤務
（兼）ゆとりファームへ派遣】
課長補佐……美濃　明男

副参事……市川　智啓

教育委員会（農工センター）

教育長……池添　修一
教育次長（兼保育所長・兼公民館長）……大石　雅夫
学力向上監（教員）……森　和美
国際交流員……ヒッブス・エリージェーン
外国語指導助手……ブラッドショー・エイモン

【人づくり班】

班長……都築　広行
主幹……都築　清
主幹……山崎　栄子
主幹……宮岡佐知子
主事……笹岡　建作
主事……吉田美紀菜
主事補……安岡　佑

【大杉保育所】

副参事（兼副所長）……鎌倉　真紀
主幹（用務）……小笠原佳世
主幹（調理）……三谷　由香
主幹《保育士》……上村　和恵
主幹《保育士》……中西　広香
主事《保育士》……小笠原春美
主事《保育士》……西村　梨江
主事《保育士》……岡林　早記
主事《保育士》……田中　知紗

【大田口保育所】

主査《保育士》……山本　奏
主幹（調理）……松浦　美恵
主幹《保育士》……秋山　武永

【少年育成センター】

所長（兼）……池添　修一
補導専門職員（県委嘱）……重森　正秀
事務職員（兼）……笹岡　建作

【学校給食センター】

所長（兼）……都築　広行
主幹……山﨑由利子
技術員……秋山久美子

選挙管理委員会

書記（併）……宮内　伸彦
書記（併）……川村　文男
書記（併）……宮岡　秀学
書記（併）……前田　恵美
書記（併）……小笠原梨方
書記（併）……吉田　雄造
書記（併）……永野　尊教
書記（併）……笹岡　幸子
書記（併）……宮内　宏卓
書記（併）……兵頭　翔太
書記（併）……山﨑　明

農業委員会

事務局長（併）……中澤　亘
書記（併）……小松　倫

監査委員事務局

事務局長（併）……松岡　浩司

固定資産評価審査委員会

書記（兼）……長谷川静香

議会事務局

事務局長……松岡　浩司
書記（併）……永野　尊教

退職者（3月31日付）

○上地　信男
○笹岡　万亀
○高橋　宏明（県地域支援企画員→県森づくり推進課へ）
○武田　崇子（学力向上監→おおとよ小学校へ）
○竹政三世子（栄養士）
○山中　律（営農アドバイザー）

在職中は、町民の皆さま方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

県職員紹介

○高知県地域支援企画員　島内保奈美

大豊町の特性を活かした取り組みを通して、地域の抱える課題の解決に向けて少しでもお役に立てるように精いっぱい頑張りますので、よろしくお願いします。

○学力向上監　森　和美

4月より、教育委員会学力向上監になりました森和美と申します。大豊町では、大豊小学校→おおとよ小学校で6年間お世話になり、今年が7年目になります。大豊町の子どもたちのために頑張りますので、よろしくお願いします。

高齢者向け給付金・マイナンバーカード申請の出張受け付けについて

マイナンバーカード（個人番号カード）の申請について

１月から個人番号の利用が開始されています。大豊町では、高齢者も多いことから下記日程表のとおり、公民館単位で申請のお手伝いをさせていただきます。

【申請時に持参するもの】
通知カード・印鑑・通知カードに同封されていた返信用封筒

当日は、その場で顔写真を撮影し、必要事項を記入、押印して、返信用封筒に入れてポストに投函してください。
申請していただいたマイナンバーカードは、後日保険窓口班で交付します。

【交付時に持参するもの】
交付通知ハガキ（申請者に郵送します）
本人確認書類
（運転免許証、健康保険証等）
通知カード
住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）

※マイナンバーカードの申請は任意です。強制ではありません。
また、携帯電話のスマートホンやインターネットからも申請できます。

なお、下記日程にお越しになれない場合は、保険窓口班にて、６月６日(月)から６月10日(金)までの５日間に限り、推進週間として同等の対応をさせていただきます。

問い合わせ先…
住民課保険窓口班　下村

高齢者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）の申請について

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を対象に「高齢者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）」を次のとおり支給します。

高齢者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）

●支給対象者
平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者に該当する方のうち、昭和27年４月１日以前に生まれた方（ただし、生活保護の受給者である方などは除きます）。
※平成27年１月１日に居住していた市区町村で申請することになります。

●支給額
１人につき　３万円　※支給は１回です。

【ご注意ください】
支給決定されるまでにお亡くなりになられた場合は対象になりません。

申請方法について
支給対象と思われる方には、申請書（青色の封筒）を４月下旬に郵送しています。必要事項をご記入のうえ、必要書類を添付し、申請してください（郵送可）。また、申請書が届かない方で、要件に該当する方は福祉班にお申し出ください。

【受付期間】
４月26日(火)～７月29日(金)　土日祝日は除く。

【提出書類】
①申請書（印鑑をご持参ください）
②本人確認ができる書類の写し（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、身体障害者手帳等の写し）
※支給対象者全員分が必要です。
③受取口座が確認できる書類の写し（金融機関名･口座番号･口座名義人（カナ）が分かる通帳等の写し）
※口座を持っていないなど、振り込みによる受給が困難な場合はご相談ください。

【出張受付窓口】
下記の日程でマイナンバーカードの申請受付と同日に出張受付を実施します。

問い合わせ先…住民課福祉班　髙樽

高齢者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）を装った詐欺等にご注意ください！

「年金生活者等支援臨時福祉給付金」を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください。

■受付日程表

期　日	場　所	受付時間
６月６日（月）	久寿軒公民館（旧久寿軒老人憩の家）	９：30～11：00
	天坪公民館（旧天坪地区複合集会所）	13：00～14：30
６月７日（火）	中和・刈屋多目的集会所	９：30～11：00
	立川公民館（旧立川生活改善センター）	13：00～14：30
６月８日（水）	穴内公民館（旧穴内会館）	９：30～11：00
	総合ふれあいセンター	13：00～15：00

期　日	場　所	受付時間
６月９日（木）	東豊永公民館（旧東豊永生涯学習センター）	９：30～11：00
	大豊町立複合集会所ひだまり	13：00～14：30
６月10日（金）	岩原消防屯所	９：30～11：00
	豊永公民館（旧ゆとりすと交流センター）	13：00～14：30

本人確認書類及び振込口座確認書類は持参いただければ、コピーすることができます。

犬の登録と狂犬病予防注射を実施します

狂犬病予防法により、犬の飼い主は生後90日を経過した犬に生涯一度の登録と、年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。今年度は下表の日程で狂犬病予防注射を行います。

（対象となる犬）生後91日以上の犬

●登録料　3、000円

●注射料　3、100円（注射済票代金を含む）

狂犬病は、犬あるいは動物だけの病気ではなく、人を含めたすべての哺乳類がかかる感染症です。

人への感染は犬にかまれたことによることが多いため、年1回の予防注射が飼い主の義務となっておりますので、必ず予防注射を受けてください。

なお、登録した犬が死亡したり、飼い主の住所が変わった場合などは、手続きが必要ですので役場までご連絡ください。

※登録している犬の飼い主には、5月上旬までに問診票を郵送いたしますので、記入のうえ実施場所に持参してください。

※新しく登録する犬については、予防注射実施場所で登録し、注射を受けることになります。

問い合わせ先…住民課健康づくり班　小松

平成28年度　狂犬病予防注射巡回予定表

5月20日（金）・6月14日（火）

東豊永・西豊永方面

実施場所	集合時間
町道粟生大滝線起点	9：30
旧東豊永生涯学習センター前	9：40
立野　分岐付近	9：50
町道川井線起点	10：00
漉長　バス停前	10：10
旧JA土佐れいほく西峰事業所前	10：20
大畑井バス停前	10：30
柚木　上地健勇さん宅下分岐付近	10：45
三津子野集会所前	11：05
怒田林道平野線起点	11：10
八畝集会所前	11：25
佐賀山　山本幸雄さん宅下分岐付近	11：40
佐賀山橋　分岐付近	11：45
西川　三谷栄二さん宅町道分岐付近	11：50
旧ゆとりすと交流センター前	13：10
八川　近藤清市さん宅前	13：25
ＪＲ岩原駅前	13：55
大久保郵便局前	14：00
大砂子公民館前	14：05
永渕お堂前	14：15
上桃原　上村廣光さん宅前	14：30
連火　町道桃原線分岐	14：40
桃原峠三叉路	14：45
安野々忠霊塔前	14：55

5月22日（日）・6月15日（水）

大田口・穴内・大杉方面

実施場所	集合時間
総合ふれあいセンター前	9：20
東庵谷集会所・せせらぎ庵前	9：40
庵谷　星神社付近	9：55
大田口公民館前	10：10
西寺内集会所前	10：20
寺内町道薬師堂線起点	10：30
町道磯谷線入口	10：40
旧穴内会館前	10：50
穴内駅前	11：00
穴内一区集会所前	11：25
大王下　山間試験場前	11：45
役場駐車場	13：10
杉　道の駅前	13：25
葛原公民館前	13：40
割木　久保大さん宅前	13：50
津家　仁井田神社前	14：00
川口南バス停付近	14：10

5月24日（火）・6月16日（木）

天坪・（大杉）・立川方面

実施場所	集合時間
総合ふれあいセンター前	9：20
戸手野　カム口前	9：50
旧天坪地区複合集会所前	9：55
本村　踏切付近	10：00
北川口橋	10：10
久寿軒　西岡商店前	10：20
北川一区イバ横	10：30
枯谷　駅前食堂前	10：50
大王上　松下健一さん宅前	11：05
大王上集会所付近	11：15
小川　山口商店前	11：25
杉　道の駅前	11：40
役場駐車場	11：50
仁尾ケ内　永野俊夫さん宅前	13：40
刈屋バス停前	13：55
旧立川生活改善センター前	14：00
一ノ瀬公民館前	14：10
川口公民館前	14：15
谷公民館前	14：25

※問診票をお持ちいただき、集合時間までに必ずお集まりください

役場からのお知らせ

電　話
役場 ☎72-0450
ふれあいセンター ☎73-0811
農業センター ☎73-0978

猫の不妊・去勢手術費用の補助制度

大豊町と高知県では、猫の不必要な繁殖や飼い主のいない猫の増加を抑え、やむを得ず殺処分される不幸な猫をなくすため、猫の不妊・去勢手術費の一部を負担します。

大豊町による不妊・去勢手術費用補助

【対象者】大豊町内に住民登録がある飼い主
【助成対象猫】所有または占有する猫
【助成金額】猫1頭につき、5、000円
【申請時期】手術実施前の事前申請
※メス猫は、高知県の助成と重複して申請できます。

問い合わせ先…住民課健康づくり班　小松

高知県によるメス猫の不妊手術費用一部負担

【対象者】高知県内で猫を飼育している方または高知県内に生息する猫について地域環境改善の取り組みをされている方
【助成対象猫】飼い猫または飼い主のいない猫のメスのみ（高知市内で飼育または生息するメス猫は除く）
【助成金額】猫1頭につき
飼い猫　6、000円
飼い主のいない猫　10、000円
【申請時期】手術実施前の事前申請

問い合わせ先…高知県中央東福祉保健所
☎0887―53―3190
☎0887―53―3171

大豊町健診タクシー制度

町内に住民登録がある方が、対象医療機関で健診を受け、タクシーで帰宅した場合、タクシー料金の一部を助成します。

【対象医療機関】
大杉中央病院、大田口医院、高橋医院
【助成金額】
医療機関から自宅までの帰りの片道料金のうち、500円を超える額（500円は自己負担となります）
【助成期間】
5月1日から10月31日まで
【利用方法】
健診を受けて帰る際、医療機関の受付で「タクシー利用助成券（黄色）」を発行してもらい、タクシー乗車時に運転手に提出してください。
※ただし、買い物など個人的な寄り道区間および待ち時間の料金は自己負担となります。

問い合わせ先…住民課保険窓口班　茂松

注意！「通院タクシー」とは違います。
「通院タクシー」…病気やけがなどで町内の病院を受診した場合
「健診タクシー」…健康診査を町内の病院で受診した場合

高知県小規模林業推進協議会に入会を！

高知県小規模林業推進協議会は、小規模な林業活動に取り組まれている方々が、より活発に活動していただけるよう、情報交換や研修を実施し、小規模林業の推進を図るとともに、林業の担い手の裾野を広げることを目的に設置された協議会です。

この協議会の取り組みや会員の活動事例など、林業活動に役立つ情報や支援がありますので、希望される方は入会をお願いします。

入会申込書は、高知県森づくり推進課ホームページまたは、役場プロジェクト推進室で入手できます。

※小規模林業…小規模な林業経営や林業活動を行っている「自営業者」「一人親方」「NPO法人」「ボランティア団体」「地域おこし協力隊」「林業研究グループ」を示します。

問い合わせ先…プロジェクト推進室
100年の森プロジェクト　平石

赤十字の活動に温かいご支援をお願いいたします

5月は赤十字社員増強運動月間です。

日本赤十字社は、南海トラフ巨大地震などの災害に対する災害救護をはじめ、日々の事故や急病に備える救急法などの講習、地域でボランティア活動を展開する奉仕団や次代を担う青少年赤十字などの活動を通じて、住民の皆さまとともに「人のいのちと健康・尊厳を守る」取り組みを進めています。

こうした活動は、5月を中心に皆さまからお寄せいただく寄付金（社資）で行われています。

本年も皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先…日本赤十字社　大豊町分区
大豊町社会福祉協議会内
☎73―1200

消費者庁からのお知らせ

ご家庭に、次に記載する加湿器はございませんか？

この加湿器は、火災事故に至る恐れがあるため、リコールの対象となっております。

○ＴＤＫ製スチーム加湿器

平成５年製造・販売　ＫＳ－３１Ｗ・ＫＳ－３２Ｇ

平成１０年製造・販売　ＫＳ－３００Ｗ・ＫＳ－５００Ｈ

表記の加湿器をお持ちの方は、
ＴＤＫ株式会社〔加湿器お客様係〕　☎0120－604－777までご連絡ください。

問い合わせ先…プロジェクト推進室
元気集落プロジェクト　森

無料法律相談のお知らせ

高知県司法書士会では、無料法律相談会（予約制）を開催しています。

相続や遺言のこと、仕事のこと、借金の問題、訪問販売や家賃の滞納といった日常生活のトラブルに関することなど、さまざまなご相談に司法書士がお答えします。ぜひご利用ください。

【日　時】毎週土曜日　午後１時～５時
毎週水曜日　午後６時30分～８時
（水曜日は多重債務・成年後見相談）

【場　所】高知県司法書士会館１階
高知市越前町２－６－25

問い合わせ先・予約受付…
高知県司法書士会総合相談センター
☎088－825－3143

福祉サービスの困りごと解決制度をご存じですか？

ホームヘルプサービスやデイサービス、各種社会福祉施設（老人ホーム・障害者施設など）の福祉サービス利用において、疑問や悩みなどの困りごとは、まずその事業者との話し合いでの解決が望まれます。

しかし、話し合いだけでは解決しなかったり、直接話すことに少し抵抗を感じたりする場合もあると思います。

そのような時には「福祉サービス困りごと解決委員会」にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。

【受付時間】月曜日～金曜日
午前９時～午後４時
（祝日、年末年始は除く）

問い合わせ先…高知県運営適正化委員会
（福祉サービス困りごと解決委員会）
☎088－802－2611

経済センサス活動調査が実施されます

６月１日現在で全国すべての事業所・企業を対象に、経営内容についての調査が行われます。町内の事業者の皆さまも、ご協力をお願いいたします。

詳しくは…「経済センサス２０１６」で検索
http://www.e-census2016.stat.go.jp/

熊本地震義援金の募集について

４月14日以降の熊本県熊本地方などを震源とする地震により、各地において人的被害をはじめ、家屋の倒壊など甚大な被害が発生し、熊本県の全市町村に災害救助法が適用されました。

大豊町共同募金委員会としましても、被災された方々への支援を目的に、各区長を通じて義援金の募集を行います。趣旨をご理解いただき、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

この義援金は、熊本県、熊本県共同募金会、日本赤十字社熊本県支部などで構成する義援金配分委員会で取りまとめ、同委員会の決定により被災者に配分されます。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

※ご不明な点がございましたら、社協事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先…大豊町社会福祉協議会
☎⑨73－1200

地域おこし協力隊 集落支援員がゆく！ Vol.1

「大豊町に移住してきて…」

大豊町の地域おこし協力隊として移住してきて、この４月で２年になりました。大豊町で西峰地域担当として西峰地域を中心に活動してきました。

最初の１年は、“ ここがどのような地域で、自分に何ができるのか？ ”と考え、地域の方々からいろんなことを教わりながら過ごす日々が続き、地域に馴染むことで、月日が過ぎました。

２年目は、“ 集落活動センター西峯 ”の立ち上げに携わりながら、大豊町内の行事やイベントなどにも多く呼んでもらえるようになり、活動の場が増えてきました。

また、地域おこし協力隊の活動以外でも、ＮＰＯ法人元気おおとよのメンバーとして、嶺北地域でのイベントや、大豊町の空き家調査、移住者と地域住民の交流会などに参加させていただき、たくさんの方々と知り合うことで、充実した日々が送れたように思います。

そして、地域おこし協力隊として、残り１年になり、“ 大豊町で自分がやりたかったことと、何ができるか？ ”もう一度思い返し、考えて、活動していきたい。また、定住についても考えていこうとも思っています。移住してきて、いろんな方々と知り合い、お世話になったままで、終わってしまうのではなく、大豊町の地域おこし協力隊として移住してきて、定住をして、お世話になった方々に恩返し的なことができればと考えています。そこで、皆さんにお願いがあります！

“ 大豊町内の、空き家、空き店舗、空き倉庫や施設、その他、農機具や、活用されていない地域資源などの情報がありましたら教えてください！ ”自分にできる地域おこしに使わせてください、お願いします。

プロジェクト推進室　地域おこし協力隊　**山崎　賢成**

教育委員会だより

この春、新しく大豊町内の学校に赴任された教職員の方々を紹介します。
保護者や地域の皆さんのご支援とご協力をお願いします。

おおとよ小　武市　親典　校長先生

初任のころ、お世話になった学校の窓から、変わらぬ風景と思い出を懐かしんでいます。保護者の方、地域・行政の方、そして本校の教職員の「チームおおとよ」で、子どもたちの未来を育む学校づくりに努めてまいります。なにとぞ、お力添えをお願いいたします。

おおとよ小　沼　久美子　先生

山や川、きれいな桜などの豊かな自然と、たくさんの子どもたちの笑顔があふれるおおとよ小学校で働けることを嬉しく思います。子どもたちの成長のためにできることを精いっぱい頑張っていきます。どうぞよろしくお願いします。

おおとよ小　中峰亜希子　先生

通勤の道すがら、右に左に桜の花が目を楽しませてくれています。日に日に満開になっていく桜とともに、私もこちらでの生活が楽しみになりました。おおとよ小学校教師１年生として、学級の子どもたちと一緒に笑って泣いて成長していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

おおとよ小　中澤　美先　先生　栄養教諭

今年度、栄養教諭で採用になりました中澤美先と申します。自然豊かな大豊町の食材をたくさん使った、安心安全でおいしい給食を作っていきたいと考えております。おいしい野菜ができましたら、ぜひお知らせください。どうぞよろしくお願いします。

おおとよ小　武田　崇子　先生

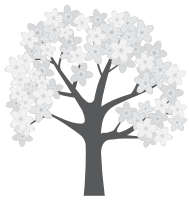
職場が、5年間勤務した教育委員会から、おおとよ小学校に変わりました。

教育委員会の時には、地域の皆さんに大変お世話になり、本当にありがとうございました。

おおとよ小学校が開校して3年目。大杉さんに見守られて、76人のキラキラした大豊の子どもたちと楽しい学校生活を送っています。

大豊町中　畠中　美保　先生

四万十市蕨岡中学校から異動してきました畠中美保です。教科は音楽です。校舎から見える川の流れの迫力に毎日圧倒されています。これからよろしくお願いします。



大豊町中　藤澤　和代　先生

このたびの異動で梼原中学校から赴任してきました。家庭科を担当します。大きな岩を青い河を眺めながら、毎日ワクワクして通勤しています。大豊町のことをたくさん知り、子どもたちと一緒に成長していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

大豊町中　近藤　啓司　先生

はじめまして。社会科を担当させていただきます、近藤啓司です。たくさんのことを学び、皆さんと成長していきたいと思います。スポーツも好きです。部活や行事などでもたくさん体を動かして頑張っていきたいです。よろしくお願いいたします。

大豊町中　島本　　茜　事務職員

今年度から採用になりました、事務職員の島本茜です。初めての事務職で右も左も分からないような状態ですが、一日でも早く仕事を覚え、生徒さんとも積極的に関わっていけたら良いなと考えています。これからよろしくお願いいたします。

平成28年度　大豊町小・中学校　児童・生徒数

おおとよ小学校		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	小　計
	男	11	8	4	7	4	5	39
	女	6	5	6	7	3	10	37
	計	17	13	10	14	7	15	76

大豊町中学校		1年生	2年生	3年生	小　計
	男	7	8	6	21
	女	5	6	8	19
	計	12	14	14	40

町内児童・生徒数合計
116

まちのできごと

大豊町山村農業実践センター開所

3月30日、大豊町山村農業実践センターの開所式が行われました。

開所式には、関係者約20人が出席し、施設を見学しました。

この施設は、中村大王の旧高知県山間試験室を活用し、本町での定住人口増につなげるため、新規就農希望者等を対象とした農業研修をはじめ、就農体験受け入れや大学との連携拠点、就農希望者と地域の方々との交流の場など、複合経営拠点として開所しました。

山村農業実践センターでは、研修生を募集していますので、詳しくは、農業センター（☎⑨73−0978）までお問い合わせください。

土佐れいほく農協大田口支所落成

4月5日、建て替え工事のため、昨年9月から仮店舗で営業していた黒石の土佐れいほく農協大田口支所の落成記念式典が行われました。

当日は、関係者が集まり神事と餅まきが行われ、その後ふれあいセンターで約130人が参加して盛大に祝賀会が開催されました。

新事務所は、4月11日から業務を開始しています。

豊永郷民俗資料館新装開館

3月27日、豊永郷民俗資料館が新装開館し、記念式典が開催されました。

豊永郷民俗資料館は、昭和48年に定福寺の境内に完成し、豊永郷で使用された民具、重要有形民俗文化財2,595点を含む15,000点を展示していましたが、40年が経過し、建物の老朽化で保存環境が悪化したため、NPO法人豊永郷民俗資料保存会が高知県の補助を受け、昨年の9月に建て替え工事が完了しました。建物は木造2階建てで、2つの棟がつながっており、延べ床面積は約480㎡、内部の洗練された木組みなどが評価され、昨年、高知県建築文化賞で最優秀にあたる、県知事賞に選ばれています。

学芸員の釣井龍秀さんを中心に、地元の方々で民具の搬入や展示作業を行い、すきや、脱穀機などを展示した「稲作エリア」、世界的にも珍しいと言われるのこぎりや斧など伐採の道具を並べた「里山エリア」、昭和50年ごろまで、本町の基幹産業であった養蚕用具を展示した「養蚕エリア」など、永く豊永郷で培われてきた民具を、子どもたちも興味を持つように心がけたわかりやすい解説付きで展示しています。

●開館時間　9:00〜17:00　●年中無休（年末年始を除く）

ヘルスメイトのおしゃべりコーナー

■ヘルスメイト（食生活改善推進員）は食生活の改善を中心に健康づくりのお手伝いをしています。乳幼児や保護者には離乳食教室や野菜を使ったおやつ作り教室を。中学生には強い体づくりの教室などを開催しています。また、町内の90歳以上の方（在宅）には、年２回手作り弁当を届ける活動を実施し、その他にも減塩と野菜摂取を進めるために家庭訪問や伝達講習会なども行って、それぞれの世代に合った活動を進めるように努力しています。

■今年も「食べよう野菜１日350ｇ、減塩と体重管理で健康アップ」をスローガンに、62人のヘルスメイトが町内各地区で活動する予定ですので、地域の皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先 …大豊町食生活改善推進協議会
（住民課健康づくり班内）

交通安全ニュース

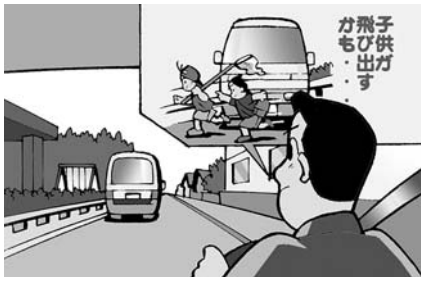
高知東警察署本山警察庁舎
高齢者交通安全アドバイザー　上池
☎（0887）76－0110

『連休中の交通事故防止』

大型連休になり、外出の機会も増える頃。

道に詳しくない町外、県外のドライバーも多く、山菜採りや写真撮影のために車道に駐停車させている人もしばしば見かけます。

いつも通る場所だと油断せず、不用意に交通事故に巻き込まれることのないようご注意ください。



停車している車の影に人がいないか注意！

渋滞も予想し十分な車間距離と時間に余裕を持った運転を！

停車後も気を抜かないで

昨年、町内では停車した車による自損事故により高齢女性が亡くなられています。

車を停車する際は、必ずサイドブレーキ（フットブレーキ）をかけましょう。

坂道などでは特に危険です。

初心に戻り、安全運転とともに発車前、停車後の安全確認を忘れずに！

寸劇で事故防止　ご協力ありがとうございました！

4月3日（日）、旧ゆとりすと交流センター（東土居）でのイベント会場において、地元住民をキャストに加えた寸劇を披露し、高齢者の事故防止を呼び掛けました。

募集 イベント情報

無料法律相談会のお知らせ

5月1日から始まる憲法週間の行事の一環として、無料法律相談会を開催します。

日　時　5月10日(火)（受付）12：30～15：00
（相談）13：00～17：00

場　所　高知共済会館COMMUNITY SQUARE　3階

問い合わせ先　高知地方・家庭裁判所事務局
☎088－822－0576

大豊町身体障害者協議会総会

昭和43年7月に発足した大豊町身体障害者協議会も平成30年には50年の節目を迎えます。

さて、当協議会では、下記のとおり平成28年度総会を開催することになりました。

つきましては、大豊町における障害者福祉の活性化のために、多くの方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

日　時　5月23日（月）13：30～

場　所　総合ふれあいセンター　3階　多目的ホール

申し込み締め切り　5月16日（月）

参加資格　身体障害者手帳をお持ちの方、およびその家族の方

※町内の送迎を予定しておりますので、当日参加を希望される方は申込時に併せてご連絡をお願いいたします。

問い合わせ先　大豊町社会福祉協議会　久保
☎⑨73－1200

「ゆとりすとパークおおとよ」入園無料！

『ゆとりすとパークおおとよ』は、西日本高速道路エンジニアリング四国㈱が町拠点観光施設指定管理者となり、5周年を迎えました。

これを記念して、より多くの町民の方々に利用していただくことを目的に、5月1日から、全町民の入園料を無料とし、また、町民と同伴の入園者は入園料が半額になります。

入園の際には、下記のいずれかの証明書類の掲示が必要となります。

・自動車等運転免許証
・健康保険被保険者証
・マイナンバーカード
・学生証
・その他公的機関発行の身分証明書　など

問い合わせ先　ゆとりすとパークおおとよ
☎⑨72－0700

無料法律・行政相談（予約制）

日　時　6月15日(水)　10：00～12：00

場　所　総合ふれあいセンター

問い合わせ先　大豊町社会福祉協議会　☎⑨73－1200
（申し込み多数の場合は先着順）

健やかに

誕生おめでとうございます

氏　名
誕生日
性
保護者
住　所

敬称略

※個人情報保護法により割愛いたします

安らかに

ご冥福をお祈りします

氏　名
死亡日
性
享年（満年齢）
住　所

敬称略

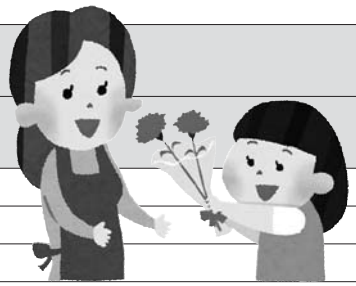
※個人情報保護法により割愛いたします

ゆとりすと　カレンダー５月･６月

平成28年　2016年

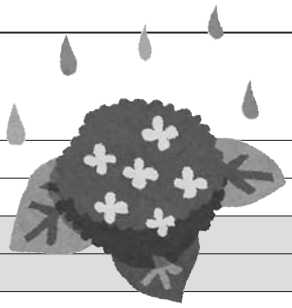
5月　皐　月　May

1	日	
2	月	軽自動車税納付期限
3	火	憲法記念日　　穴内連休まつり
4	水	みどりの日　　穴内あけぼの会田植え体験
5	木	こどもの日　　立夏
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	ヘルスメイト推進教室（ふれあいセンター）
11	水	ふれあいデイ～デイケア交流会～（ふれあいセンター）10：30～14：30 立川無医地区診療　　行政相談（ふれあいセンター）10：00～12：00
12	木	
13	金	よちよち～山菜料理教室～（ふれあいセンター）10：00～12：00
14	土	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん（ふれあいセンター） ８：30～10：00（東部・東豊永・西峯地区）
15	日	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん（ふれあいセンター） ８：30～10：00（西豊永・穴内・大田口地区）
16	月	
17	火	久寿軒無医地区診療
18	水	
19	木	乳児すこやか健診（ふれあいセンター）13：00～ いくちゃんのはつらつ健康運動教室（農工センター）18：30～20：00
20	金	狂犬病予防注射　　小満
21	土	
22	日	狂犬病予防注射
23	月	
24	火	狂犬病予防注射　西峰無医地区診療
25	水	ふれあいデイ（ふれあいセンター）10：30～14：30
26	木	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん（ふれあいセンター） ８：30～10：00（天坪・大杉・立川地区）
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	固定資産税（１期）納付期限



6月　水無月　June

1	水	ふれあいデイ（ふれあいセンター）10：30～14：30 行政相談（ふれあいセンター）10：00～12：00 人権相談（ふれあいセンター）10：00～15：00
2	木	１歳半・３歳児すこやか健診（ふれあいセンター）13：00～
3	金	
4	土	
5	日	町内一斉清掃　　芒種
6	月	
7	火	



ゆとりすと 議会だより 秀峰

2016年 5月号
ゆとりすと 通巻253号
秀峰 通巻147号
【平成28年4月30日発行】

新規採用職員紹介

今年は、4人の新規採用職員が配属になりました。
どうぞよろしくお願いします。

住民課
健康づくり班
（保健師）

奈良﨑（ならさき） 亜里（あり）

出身は佐川町の黒岩というところで大豊町と同じ、自然豊かな土地です。まだまだ分からないことばかりなので、住民の方々とたくさんお話ししたり、いろんな行事に参加して親睦を深めながら大豊町について知っていきたいと思います。これから、皆さんに頼ってもらえるような保健師になれるよう、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

私は大豊町で生まれ育ちました。だからこそ、この町に対する想いは人一倍あります！まだまだ未熟なところもありますが、精いっぱい頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

住民課
税務班

上村（かみむら） 絵利加（えりか）

教育委員会
人づくり班

安岡（やすおか） 佑（たすく）

まだまだ未熟ですが、早く大豊町に馴染み、皆さんのお役に立てるように頑張ります！
よろしくお願いします！

まだまだ未熟な部分が山ほどあり、住民の方にもご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、精いっぱい頑張ります。
また、写真を撮ることが趣味なので、町内のいたるところに出没すると思います！そのことも含め、住民の方々と、職員としても、住民の一人としても関わっていきたいです。よろしくお願いします。

住民課
保険窓口班

三谷（みたに） 栞（しおり）

ゆとりすと
発行：大豊町
編集：総務課庶務班
〒789－0392 高知県長岡郡大豊町高須231番地
電話 0887－72－0450 FAX 0887－72－0474
大豊町ホームページ（http://www.town.otoyo.kochi.jp/）

秀峰
発行：大豊町議会 責任者：佐藤徳治
編集：議会広報編集特別委員会

PRINTED WITH SOY INK 再生紙を使用しています